

工業会 日本万引防止システム協会

西暦 2019年度

令和元年度通常総会

議案書

日時:令和元年 6 月 6 日(木) 開催

場所:主婦会館プラザエフ 9階スズラン

 工業会 日本万引防止システム協会

西暦 2019年度

# 工業会日本万引防止システム協会令和元年度通常総会開催概要

- 日時 2019年6月6日(木) 14:00～(受付開始 13:30)
- 主婦会館プラザエフ 第1・2部 9Fスズラン 第3部 8Fスイセン  
東京都千代田区六番町15番地 TEL 03-3265-8111

## 第1部 総会 (14:00～14:45) <9階スズラン>

1. 開会
2. 会長代行挨拶
3. 議長選出
4. 議案  
第1号議案：平成30年度事業報告、収支決算の件  
第2号議案：会費の変更の件  
第3号議案：令和元年度組織・人事の件  
第4号議案：令和元年度事業計画、収支予算の件
5. 閉会  
(14:30頃を予定)
6. 感謝状贈呈 (EAS機器の安全・安心への科学技術面の貢献)  
北海道大学大学院情報科学研究科情報通信システム学講座元教授  
(現在同大学名誉教授) 野島俊雄先生へ
7. 植込み型医療機器をより安心して使用するためにできること  
総務省 総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐 渡邊 修宏様

## 第2部 記念講演会 (15:00～16:45) <9階スズラン>

1. “個人と組織の創造学 ～3つの識(知識・見識・胆識)を持つには～<仮称>”  
株式会社組織開発コンサルティング 代表取締役 斎藤彰悟様  
組織を永続させるための一つの要因は、どのような事業環境の変化に対しても柔軟に、機敏性をもって対応できる「活性化した組織」を創ること。それを1000の組織を指導された経験から、ご指導いただきます。
2. “新たなリテールセキュリティ&ソリューションの構築への道” <仮称>  
株式会社ベイスシア執行役員 流通技術研究所所長 重田憲司様  
業務効率化・生産性向上のためには、各事業を細部まで紐解き、ITを活用した“あるべき姿”に還元し、ユーザーからの声に対症療法ではなく原因療法を施し、あらゆる手順を再構築する必要があります。これを流通小売で実践するには、ITスキルに加え商売やチェーンストアの理論、業務知識が求められます。そこに至る道、明日に続く道を体験に基づいてご講話いただきます。

## 第3部 意見交換会 (17:00～18:30) <8Fスイセン>

来賓挨拶(経済産業省商務・情報政策局情報産業課課長補佐 藤村和弘様ほか)、  
新役員挨拶ほか

# 工業会 日本万引防止システム協会(JEAS) <工業会活動の主旨>

当工業会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために以下の活動を行う。

1. 万引防止システムの円滑な普及、発展に資する制度・政策・計画等を建議し、実行する。
2. 行政機関、関連団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整を行う。
3. 万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とした活動を行う。

## (第1号議案) 平成30年度事業報告、収支決算の件

### 1. 事業の概要

工業会 日本万引防止システム協会(略称 JEAS)は、お蔭様を持ちまして設立より17年が経ちました。この間、EAS 機器等の万引防止システムの健全な普及促進を目的に、多くの諸課題に取り組み、成果を生んでまいりました。その結果、昨年度は新たに3社が JEAS メンバーに加わりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

最近の万引犯罪の状況ですが、我が国の刑法犯認知件数がピークの平成14年の285万件が平成30年には81万件、半減以下となる中で、万引犯罪の認知件数は14万件/平成14年から10万件/平成30年へと減少傾向は弱く、その構成比は全刑法犯認知件数の4.9%から12.2%に増加しています。また犯罪特性としても高齢者犯罪の増加や組織的万引による高額被害事案の増加など、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきています。これらの事案の増加は、社会の安全・安心が脅かされると同時に、その被害額の大きさは小売業にとって「甚大な経済的損失」となり、企業経営に大変深刻な事態を招きます。このような環境下において、当工業会として平成30年度は次の3つの事項に注力しました。

#### 1) 生産性向上特別措置法の先端設備等に係る生産性向上要件証明書発行(A類型)工業会活動

平成30年度生産性向上特別措置法により、新規取得設備の固定資産税が最大3年間ゼロになるの先端設備等に係る生産性向上要件の証明証が一本化されました。工業会としては、平成30年2月より本証明書の発行受付をスタートし、平成30年度は31件のEASと防犯カメラの証明書の発行を行いました。

#### 2) 万引防止システムの基礎知識習得、アップデートのための研修や情報発信を行う。

10月第5回 JEAS 講習会が開催し34名が万引対策に関わる基礎知識を学びました。(下記の左)12月「植込み型心臓ペースメーカー等の電磁干渉影響と評価技術」と「警備ノウハウを生かした万引防止AI」のセミナーを開催しました。(下記中央)7月から工業会 Facebook を開設し最新情報を配信しています。(下記の右)



#### 3) 映像データの利活用に関する冊子を作りやセキュリティショーなどで紹介する。

顔画像を利用した来店客検知システム」を作成し(下記の左)、3月8日のセキュリティショーJEAS セミナー「知って安心!カメラ画像利活用ガイドブック ver2.0」で配布しました。セミナーは立見があるほど盛況でした。(下記中央)3年ぶりの JEAS ブースにも多くの方がお越しいただきました。(下記の右)



## 2. 工業会の活動報告

### < 理事会 >

平成 30 年 4 月 25 日  
平成 30 年 6 月 7 日(総会)  
平成 30 年 7 月 4 日  
平成 30 年 9 月 6 日  
平成 30 年 12 月 5 日  
平成 31 年 1 月 22 日  
平成 31 年 3 月 26 日

### < 運営委員会 >

平成 30 年 4 月 25 日  
平成 30 年 7 月 4 日  
平成 30 年 9 月 6 日  
平成 30 年 12 月 5 日  
平成 31 年 1 月 22 日  
平成 31 年 3 月 26 日

## 3. 各委員会活動報告

### (1) ユーザー団体幹部との万引犯罪防止対策会議、関係官庁よりの連絡対応及び委員派遣

- ・4 月 10 日 緊急通報の件で福島県警と岩手県警訪問
- ・4 月 11 日と 20 日 日本アカデミティ(日本語学校)の講師
- ・4 月 13 日 万引き防止対策モデル店舗審査会(世田谷区世田谷所在 コンビニエンスストア)
- ・4 月 17 日 神奈川県庁福祉課との打ち合わせ
- ・4 月 18 日 LP 教育制度作成勉強会
- ・4 月 25 日 メルカリ盗品転売防止会議
- ・4 月 26 日 警察庁生活安全局打ち合わせ
- ・4 月 27 日 警視庁担当者打ち合わせ
- ・5 月 9 日 経済産業省 新規税額控除の説明会
- ・5 月 9 日 FM 横浜 収録(翌日オンエア)
- ・5 月 10 日 渋谷プロジェクト
- ・5 月 10 日 万引き防止のための防犯責任者養成講座講師(四谷区民センター)
- ・5 月 11 日 日本チェーンストア協会総務委員会講演
- ・5 月 15 日 LP 教育制度作成委員会
- ・5 月 16 日 第 1 回 LP を学ぶ会 40 名参加
- ・5 月 17 日 経済産業省商務情報政策局サービス政策課訪問
- ・5 月 18 日 書店・助成金 経産省の新規助成金勉強会
- ・5 月 24 日 万引き防止対策モデル店舗審査会(板橋区蓮根所在 コンビニエンスストア)
- ・5 月 29 日 日本小売業協会 賀詞交歓会
- ・5 月 23 日 自動認識システム協会の記念パーティー
- ・6 月 7 日 ヤフーコーポレート統括本部 盗品転売防止会議
- ・6 月 8 日 渋谷 PJ の HP 告知準備会議
- ・6 月 10 日 東京都中野区緑野小学校での講演
- ・6 月 10 日 日本心臓ペースメーカー友の会総会参加
- ・6 月 12 日 日本防犯設備協会の賀詞交歓会
- ・6 月 18 日 渋谷 PJ 検証委員会
- ・6 月 19 日 LP 教育制度作成委員会
- ・6 月 20 日 第 2 回 LP を学ぶ会
- ・6 月 21 日 万防機構 平成 30 年度通常総会

- ・6月27日 メルカリとの盗品転売防止会議
- ・6月27日 TBS ラジオに出演
- ・7月13日 高齢者ポスター制作会議
- ・7月14日 東京都の桃園小学校での講演
- ・7月18日 第3回LPを学ぶ会
- ・7月20日 LP教育制度作成会議
- ・7月23日 大手衣料チェーン大量窃盗被害店舗視察、愛県警本部長との打ち合わせ
- ・7月18日～19日 ペガサスの政策セミナー
- ・7月27日 緊急通報助成申請のため広島県警本部、広島県庁、県立広島大を訪問
- ・8月23日 DIYショーでのセミナー講師
- ・8月1日 日本DIY協会大津事務局長と打ち合わせ
- ・8月1日 第9回万引き追放SUMMERキャンペーン
- ・8月2日 高齢者ポスター制作委員会
- ・8月9日 インターネット部会
- ・8月22日 第4回LPを学ぶ会
- ・8月27日 警察庁白川生活安全局長を訪問
- ・8月30日 高齢者ポスター制作委員会
- ・9月3日 日本防犯設備協会 画像委員会向けのセミナー講師
- ・9月4日 ASIS・GDPRセミナーに参加
- ・9月8日 千代田区立昌平小学校の講演
- ・9月11日 第1回中部ORCA会議
- ・9月12日 LP教育制度作成委員会
- ・9月12日 第5回LPを学ぶ会
- ・9月14日 万引き防止対策モデル店舗審査会(新宿区四谷所在 コンビニエンスストア)
- ・10月16日 万引き防止のための防犯責任者養成講座講師(警視庁高井戸警察署)
- ・10月17日 棚卸勉強会、第6回LPを学ぶ会
- ・10月18日 福島県 県民防犯大会の講師
- ・10月19日 万引き防止対策モデル店舗審査会(町田市金井町所在 コンビニエンスストア)
- ・10月25日 インターネット部会
- ・10月25日 東京万引き防止官民合同会議・委員長会議
- ・10月26日 ウェルシア足立島根店でLP教育ビデオ撮影
- ・10月31日 神奈川県庁助成事業(万引防止教育)の対応打ち合わせ
- ・11月2日 万引き防止対策モデル店舗審査会(北区王子所在 コンビニエンスストア)
- ・11月11日 大宮警察署で万引防止講座
- ・11月14日 日本チェーンストア協会訪問
- ・11月14日 第7回LPを学ぶ会
- ・11月15日 LPビデオのナレーション入れ
- ・11月16日 社会研究財団の助成金のヒアリング
- ・11月20日 大阪で全国警備業協会セキュリティプランナー育成研修会の講師
- ・11月21日 東京万引き防止官民合同会議
- ・11月21日 LP教育ビデオ試写会
- ・11月30日 第1回神奈川県高齢万引者対策会議
- ・12月3日 JACDS 打ち合わせ(緊急通報システムについて)
- ・12月5日 インターネット部会第3回

- ・12月12日 第8回LPを学ぶ会
- ・12月13日 万引き防止のための防犯責任者養成講座講師(成城ホール)
- ・12月14日 第2回中部ORCA会議
- ・12月14日 警視庁担当者打ち合わせ
- ・12月17日 やけくそ万防日記(竹花理事長執筆)ネット連載開始
- ・12月25日 神奈川県庁と打ち合わせ
- ・12月25日 LP協会のセミナー ロス分析勉強会
- ・12月27日 インターネット部会打ち合わせ
- ・1月10日 AUゼンセンとの会議
- ・1月10日 日本ボランタリーチェーン協会賀詞交歓会
- ・1月11日 日本自動認識システム協会賀詞交歓会
- ・1月16日 全国警備業協会セキュリティプランナー育成研修会の講師
- ・1月16日 LP教育制度委員会
- ・1月16日 ロス分析分科会・第9回LPを学ぶ会
- ・1月17日 第3回中部ORCA会議
- ・1月18日 日本防犯設備協会賀詞交歓会
- ・1月21日 埼玉県警本部打ち合わせ(2月12日講演会)
- ・1月23日 警視庁担当者と来期の打ち合わせ
- ・1月23日 インターネット部会
- ・1月23日～24日 ペガサスの政策セミナー
- ・1月29日 成城地区での認知症高齢万引者会議
- ・1月30日 日本小売業協会賀詞交歓会
- ・2月1日 日本DIY協会賀詞交歓会
- ・2月4日 東京都セキュリティ促進協力会賀詞交歓会
- ・2月5日 LP教育制度作成委員会
- ・2月7日 第2回神奈川県高齢万引者対策会議
- ・2月8日 セキュリティショーの万防機構セミナー打ち合わせ※
- ・2月12日 万防機構 新事務所開き
- ・2月12日 埼玉県万引き防止官民合同会議 講師
- ・2月13日 ロス分析分科会・第10回LPを学ぶ会
- ・2月13日～2月15日 スーパーマーケットトレードショー万防機構ブース
- ・2月15日 パナソニックに工業会の説明を行う
- ・2月21日 万引き防止対策モデル店舗審査会(新宿区四谷所在 コンビニエンスストア)
- ・2月22日 第4回中部ORCA会議
- ・2月26日 川口署依頼の万引き防止セミナー
- ・3月5日 第3回神奈川県高齢万引者対策会議
- ・3月8日 万防機構のセミナー(ビッグサイト会議棟)登壇
- ・3月13日 第11回LPを学ぶ会
- ・3月18日 三菱電機 工業会の説明会
- ・3月15日 万引き防止対策モデル店舗審査会(八王子市松木所在 コンビニエンスストア)
- ・3月22日 万引き防止のための防犯責任者養成講座講師(秋葉原UDX)
- ・3月27日 AUゼンセン実務研修
- ・3月28日 中部ORCA第5回会議

## (2) 政策・研究委員会

- ・平成 30 年 4 月 18 日、6 月 28 日、8 月 24 日、11 月 22 日、平成 31 年 1 月 17 日、3 月 19 日に開催
- ・2017 年度万引防止システム市場規模調査の概要報告の通常総会発表
- ・10 月 26 日第 5 回 EAS 講習会開催 34 名参加。
- ・EAS 機器実態調査(ユーザー調査)の検討
- ・万防機構 ロスプリベンション(LP)を学ぶ会への支援
- ・来期中国視察に向けての企画検討

## (3) 技術基準委員会

- ・平成 30 年 4 月 19 日、6 月 29 日、9 月 5 日、11 月 27 日、平成 31 年 1 月 15 日、3 月 13 日に開催
- ・通常総会で総務省総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐 平野友貴様に医療機器等への影響指針について説明いただく
- ・北大の干渉試験終了 報告 1 社 1 機種
- ・医療機器との干渉試験(北大)1 社 1 機種の実施
- ・12 月 5 日「ボタン型電池を含んだ防犯タグの破棄について」を通知
- ・12 月 7 日「植込み型心臓ペースメーカー等の電磁干渉影響と評価技術」と「警備ノウハウを生かした万引防止 AI」のセミナーを開催
- ・顔画像を利用した来店客検知システム 2018 ガイド作成
- ・小売業の EAS と RFID について・両立性レポート作成
- ・EAS ステッカー・EAS 導入店表示 POP 貼付ガイドラインの作成

## (4) RFID 研究・ソースタギング推進委員会(プロジェクト)

- ・委員長や事務局などからの情報提供

## (5) 防犯データ<文字・画像>安全利用推進委員会(プロジェクト)

- ・委員長や事務局などからの情報提供
- ・顔画像を利用した来店客検知システム 2018 ガイド作成の協力

## (6) 総務委員会

- ・平成 30 年 4 月 17 日、6 月 29 日、8 月 31 日、11 月 27 日、平成 31 年 1 月 15 日、3 月 13 日 に開催
- ・通常総会記念講演:
  - ①ビッグデータ・AI を活用した新しいビジネスモデルとは?  
みずほ情報総研経営・IT コンサルティング部 シニアマネジャー 紀伊 智顕様
  - ②アメリカのオムニチャネル最前線ネットとリアルの融合  
株式会社ニュー・フォーマット研究所 代表 日野 眞克様
- ・会員増強、他の団体との連携強化 日本小売業協会入会提案
- ・会報(JEAS NEWS)29 号と 30 号の制作と発送
- ・職場で活躍する女性の紹介(8)発表
- ・理事会での 15 分間勉強会の継続
- ・JEAS 表彰制度の創設
- ・平成 31 年度の会費皆様で直し。約 10%アップの理事会承認

- ・損害賠償請求の手引と適正に行うときのポイント作成
- ・JEAS ステッカー&表示 POP 促進(H28 年度 7,300 枚、H29 年度 11,300 枚、H30 年度 9,300 枚)
- ・工業会 HP のアクセス数前年比 127%で増加中。7 月から工業会 Facebook 開始

#### <パブリシティー>

セキュリティ産業新聞 平成 30 年 6 月 10 日号 通常総会と記念講演

セキュリティNAVI 平成 30 年 6 月 18 日号 通常総会と記念講演

警備保障タイムズ平成 30 年 6 月 21 日号 通常総会と記念講演

新文化 平成 30 年 6 月 21 日号 通常総会と記念講演

警備新報 平成 30 年 6 月 15 日号 通常総会と記念講演

日経 MJ 平成 30 年 7 月 2 日号 市場規模調査資料を掲載

セキュリティ産業新聞 平成 30 年 11 月 10 日号 第 5 回 JEAS 講習会

セキュリティ産業新聞 平成 31 年 12 月 25 日号 15 分間勉強会「渋谷プロジェクト」

セキュリティ産業新聞 平成 31 年 1 月 10 日号 会長代行年頭挨拶

#### <会員の増減>

正会員入会 3 社 : KDD I (株)、(株) KSM、アドセック(株)

正会員から賛助会員への変更 1 社 : 沖電気工業(株)

## 4. 会員名簿

### 【正会員】

企業・団体名
アイアンドティテック(株)
IDEC ファクトリーソリューションズ(株)
アクシスコミュニケーションズ(株)
アドセック(株)
(株)エイジス
NECソリューションイノベータ(株)
エム・ケー・パピック(株)
(株)オカムラ
(株)キャトルプラン
グローリー(株)
(株)KSM
KDDI(株)
(株)ジーネット
(株)ジオビジョン
シグマ(株)

企業・団体名
セコム(株)
浙江 カン電子会社
セフトHD(株)
高千穂交易(株)
タカヤ(株)
チェスコムアドバンス(株)
チェックポイントジャパン(株)
(株)店舗プランニング
(有)ながおか
日本電気(株)
ビブリオテカ・ジャパン(株)
マイティキューブ(株)
松尾産業(株)
(株)三宅

正会員数 29 社

### 【賛助会員】

企業・団体名
沖電気工業(株)
西武産業(株)
(株)日本保安
(株)G-クエスト

### 【特別会員】

企業・団体名
公益社団法人 日本防犯設備協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会
一般社団法人 全国警備業協会
NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
タグ&パック事務局

※50 音順(平成 31 年 3 月 26 日現在)

西暦 2018 年度

## 5. 平成 30 年度収支報告

平成30年度(第十七期)収支報告書案

平成31年3月31日

	収入		支出		
	予算	実績	予算	実績	
前期繰越額	2,006,122	2,006,122	1. 公益事業	4,075,260	3,989,874
1. 公益事業	4,841,424	4,976,053	(1)人件費	300,000	300,000
(1)会費収入	3,201,424	3,255,793	(2)家賃	489,060	489,060
正会員 25社	2,951,424	2,895,793	(3)事業活動費	2,816,200	2,754,307
賛助会員 4社	90,000	120,000	①旅費交通費	20,000	23,140
新規加入 3社	160,000	240,000	②通信費	158,000	138,348
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	20,000	21,912
(3)ステッカー・POP売上	860,000	860,760	④会議費(会場費他)	27,000	27,984
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	570,000	285,000	⑤事務用消耗品	188,000	211,468
(4)設備証明書発行事業	210,000	574,500	⑥運賃(宅配・メール便)	198,000	162,760
2. 収益事業	50,000	176,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	509,400	597,642
(1)教育事業	50,000	176,000	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,032,400	1,166,773
(2)出版事業	0	0	⑨支払手数料	20,000	15,660
3. その他	3,300	4,405	⑩租税公課	400	0
(1)受取利息	0	25	⑪雑費	0	0
(2)雑収	3,300	4,380	⑫図書費	63,000	68,620
(単年度収入計)	4,894,724	5,156,458	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	60,000	60,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	520,000	260,000
			(4)総会費用	470,000	446,507
			2. 収益事業	809,060	793,560
			(1)人件費	300,000	300,000
			(2)家賃	489,060	489,060
			(3)収益事業等の制作費	0	0
			(4)予備費	20,000	4,500
合計	6,900,846	7,162,580	合計	4,884,320	4,783,434
			次年度繰越残高	2,016,526	2,379,146
総計	6,900,846	7,162,580		6,900,846	7,162,580

## 監査報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度における会計及び業務の監査を行ない次の通り報告する。

### 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について理事会及び理事からの業務の報告を聴取し、理事会に出席し、監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

### 2. 監査意見

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの期間における当協会の収支計算書類は適正かつ正確であり、指摘すべき事項は認められませんのでここにご報告申し上げます。

令和元年 6月 6日

日本万引防止システム協会

監事 伊藤和賢 

同 小根久和 

## (第2号議案) 会費の変更の件

(会費)

第7条の別に定める会費は、次の通りとする。

基本は内部不正対策などを含むロス対策に関わるシステム販売の年間国内売上に応じた年間会費とする。

	年間売上金額	年間会費 万円
正会員 ①	40億円以上	33
②	20億円以上、40億円未満	28
③	10億円以上、20億円未満	22
④	5億円以上、10億円未満	17
⑤	3億円以上、5億円未満	13
⑥	1億円以上、3億円未満	11
⑦	1億円未満	9
賛助会員		4
特別会員		無料

## (第3号議案) 令和元年度の組織、人事の件

会長、副会長、理事、顧問

1. 会長

稲本義範氏 高千穂交易 (株)

2. 副会長

近江 元氏 NPO 法人 全国万引犯罪防止機構

3. 理事

雑賀真良氏 (株) オカムラ

山本健二氏 グローリー (株)

松田栄治氏 アクシスコミュニケーションズ (株)

なお、那谷幸平氏は所属が (株) ジーネットから (株) セキュリティデザインに変更

4. 顧問

井出尊信氏 高千穂交易 (株)

上記以外の、理事及び監事については、平成30年度より任期2年で就任いただいておりますので、3号議案成立をもって、令和元年度の役員人事は次のとおりとなります。

工業会 日本万引防止システム協会役職 (案)

No.	工業会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長	高千穂交易(株)	事業開発室	稲本義範(新任)
2	副会長	(株)三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	副会長	NPO 法人 全国万引犯罪防止機構	理事 LP 教育制度作成委員長	近江 元(新任)
4	理事 (政策・研究委員会)	IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦
5	理事 (政策・研究委員会)	キャトルプラン(株)	代表取締役社長	佐藤圭三
6	理事 (政策・研究委員会)	(株)セキュリティデザイン	資材購買部長	那谷幸平
7	理事 (政策・研究委員会)	(株)店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
8	理事 (政策・研究委員会)	日本電気(株)	関東甲信越支社 産業第二営業部	摺田祐司
9	理事・顧問 (総務委員会)	マイティキューブ(株)	顧問	福井 昂
10	理事 (総務委員会)	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤正美
11	理事 (総務委員会)	(株)オカムラ	商環境事業本部	雑賀真良(新任)
12	理事 (総務委員会)	(株)エイジス	新規事業推進室長	米山英志
13	理事 (事務局長、技術基準委員会)	タカヤ(株)	事業開発本部RF事業部 営業部SS担当マネージャー	田丸典億
14	理事 (カメラ画像安全利用推進委員会)	グローリー(株)	国内事業本部 販売企画統括部 生体・画像認識販売企画部 販売企画グループ マネージャー	山本健二(新任)
15	理事 (カメラ画像安全利用推進委員会)	アクシスコミュニケーションズ(株)	事業開発部リテールディベロップメントマネージャー	松田栄治(新任)
16	監事	松尾産業(株)	顧問	伊藤和賢
17	監事	セフトHD(株)	代表取締役社長	山根久和

敬称略・順不同

顧問

佐藤 聖 (一財)流通システム開発センター 元調査部長、福井 昂 マイティキューブ(株)  
井出尊信 高千穂交易(株)代表取締役社長

**委員会**

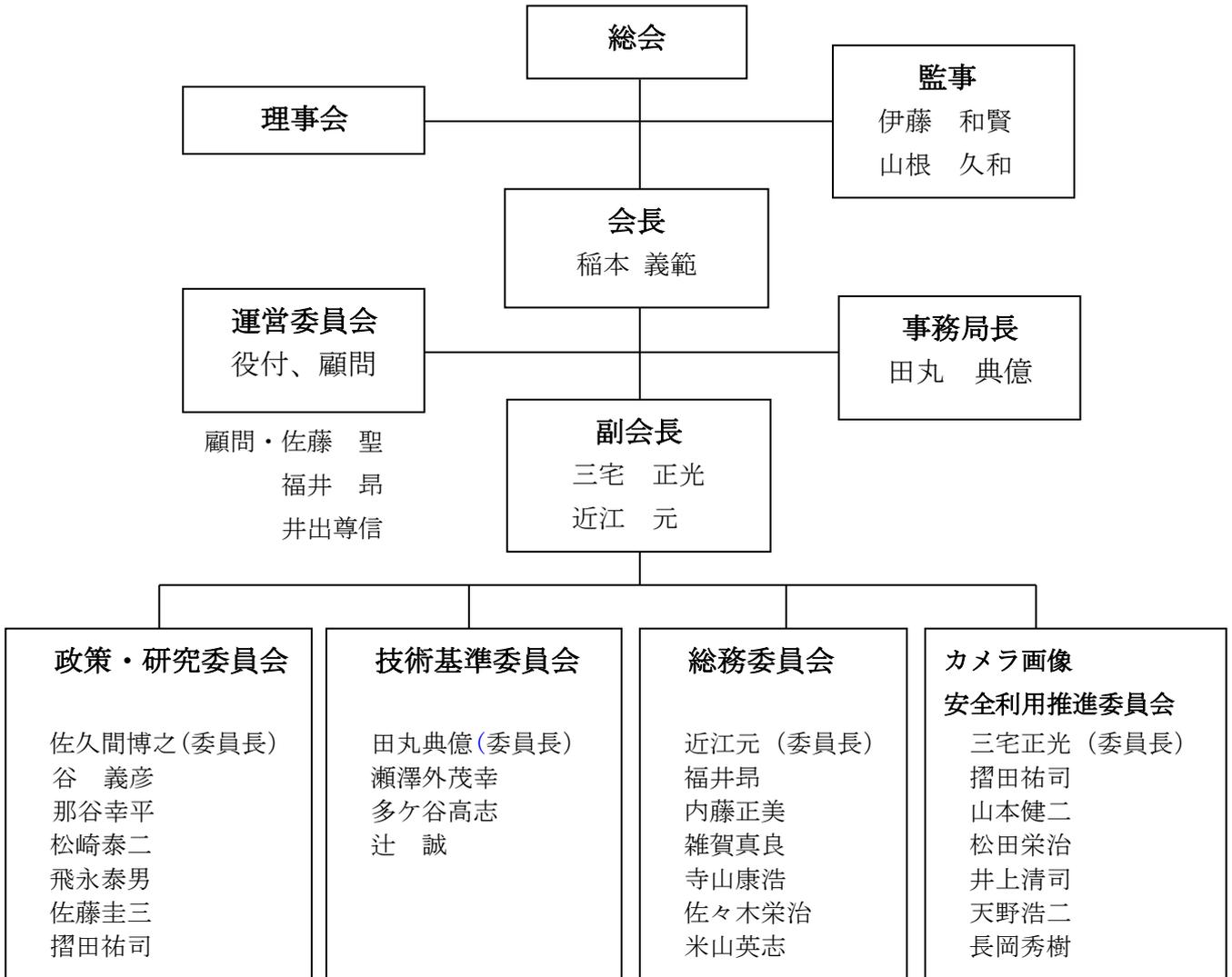
1. 総務委員会  
【委員長】：近江氏 【委員】：福井氏、内藤氏、寺山氏、佐々木氏、米山氏
2. 政策・研究委員会  
【委員長】：佐久間氏 【委員】：谷氏、那谷氏、松崎氏、飛永氏、佐藤圭三氏、摺田氏
3. 技術基準委員会  
【委員長】：田丸氏 【委員】：瀬澤氏、辻氏、多ヶ谷氏、
4. カメラ画像安全利用推進委員会  
【委員長】：三宅氏 【委員】：摺田氏、山本氏、松田氏、井上氏、天野氏、長岡氏

**プロジェクト**

1. RFID 研究・ソーシング推進委員会  
【委員長】：三宅氏 【委員】：菊地氏、佐久間氏、佐藤聖氏、米山氏

(順不同)

**【令和元年度 工業会 日本万引防止システム協会組織図】 (案)**



**各プロジェクト**

(第4号議案) 令和元年度事業計画、収支予算の件

1. 事業計画

**万引撲滅を通して犯罪の起きにくい社会の実現に向けてJEASの役割を果たそう！**

工業会 日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、万引防止システム市場の円滑な拡大と発展を支えるための仕組みや制度づくり、万引防止システム普及のための調査研究、行政機関、各種団体、報道機関との連絡・調整等、活発な活動を繰り広げております。

本年度、当工業会では、引き続き万引犯罪の抑止・撲滅を推進する活動を以下の観点で強化していく所存です。

テーマ： **ご満足度向上と市場拡大**

～ 運用面強化、新市場開拓、各システムの相乗効果を目指す ～

- 1) 工業会 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関との連携強化並びに会員増強
  - ・研修会や効果事例の紹介提案（日経セキュリティショーセミナーなど）
  - ・日経セキュリティショーの協会ブース出展
  - ・先端設備等に係る生産性向上要件の証明証発行の工業会として広報 <新>
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくための広報活動
  - ・通常総会で各社のパネルやカタログ展示を行う。ユーザー様御招待 <新>
  - ・2020年度ロス対策年間チャートの制作と配布
- 3) 万引防止システムの知識向上のための研修
  - ・15分勉強会の継続
  - ・「人的警備とシステムの効果的活用（仮称）」冊子の作成 <新>
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者と共存を図るための活動
  - ・EASステッカーやEAS導入店表示POPの普及促進、北大での干渉テストの継続実施
- 5) RFIDの動向調査・ソースタキングの事例研究
  - ・小売業のEASとRFIDについての両立性レポート・事例紹介セミナー開催 <新>
- 6) 機器の信頼性アップのための対策推進
  - ・「機器のリニューアル 10のポイント（仮称）」冊子作成 <新>
- 7) 解除器の盗品流通防止活動
- 8) 万引防止システム関係に係る関係法令対策活動
  - ・電波法等関係法令の遵守（情報発信、専門家のセミナーを企画）
  - ・電気通信事業法に基づく端末機器の基準認証に関するガイドラインセミナー開催<新>
  - ・個人情報保護法の遵守
  - 「防犯カメラや画像認識システムの安全利用のお勧め2017年度版」の活用
  - 「顔画像を利用した来店客検知システム2018年度版」の活用
- 9) 業界発展を目的とした調査、提案活動
  - ・中国展示会・現地小売業・企業訪問視察 <新>
  - 目的：新たなセキュリティ&ソリューションの事例研究（無人レジ、画像利用、新サービス）
  - ・ロスプリベンション教育の推進（万防機構LPを学ぶ会支援など）
- 10) 所轄官庁はじめ関連諸団体との連携強化
  - ・電波及び機器に関することについては、総務省・経済産業省・厚生労働省と連携

・万引防止活動に関しては、警察庁・都道府県警察・全国の万引防止団体と連携  
西暦 2019 年度

## 2. 令和元年度事業予算案

### <収入予算案>

前期繰越額	・・・	2,379,146	
1. 公益事業	・・・	7,909,000	
・会費収入	・・・	3,790,000	
正会員	・・・	3,450,000	29社
賛助会員	・・・	160,000	4社
新規加入	・・・	180,000	7のランク2社の目標
・ステッカー・POP売上	・・・	869,000	計9千3百枚（H30年度計9千3百枚、 H29年1万1千3百枚）
・調査・研究受託事業（機器評価）	・・・	2,850,000	干渉テスト10機種
・設備証明書発行事業	・・・	400,000	25件
2. 収益事業	・・・	50,000	
・教育事業	・・・	50,000	
3. その他	・・・	3,330	
・雑収	・・・	3,330	ハンドブック第3版の販売
今期収入計	・・・	7,962,330	
収入計（前期繰越金含む）	・・・	10,341,476	

### <支出予算案>

1. 公益事業	・・・	7,027,920	
(1) 人件費	・・・	303,000	
(2) 家賃	・・・	493,600	
(3) 事業活動費	・・・	5,653,320	
・旅費交通費	・・・	25,000	新規会員の加入促進のため
・通信費	・・・	150,000	回線使用料5万円、電話代9万7千円 切手代3千円
・交際費	・・・	25,000	手土産代2万5千円
・会議費（会場費他）	・・・	30,000	会場費2万円、お茶代1万円
・事務用消耗品	・・・	210,000	コピー代8万5千円、文具4万円、PC モニター3万円、トナー4万円、雑費1万5千円
・運賃	・・・	198,000	メール9万9千円、発送代行9万9千円
・印刷費（ステッカー・リーフレット）	・・・	492,500	POP制作25万7千円、封筒5万9千円、 冊子増刷8万円、会員証9千8百円、協 会パンフレット6万円増刷、名刺3千円、総

		会資料3万円
・ 宣伝広告費 (HP・広報・調査)	・・・ 1,721,420	31号32号会報19万円、HP更新10万円 セキュリティ産業新聞広告3万2千7百円、セ キュリティショー38万円、中国市場 視察60万円、冊子作成費用15万円、 記事使用料5千円、総会書起し3万3 千円、画像等の新サービス調査3万 円、JEAS商標登録更新20万7百20円
・ 支払手数料	・・・ 20,000	
・ 租税公課	・・・ 400	
・ 図書費	・・・ 71,000	新聞6万1千円、図書代1万円
・ 会費	・・・ 110,000	万防機構5万円、日本心臓ペースメー カー友1万円、日本小売業協会5万円
・ 機器評価 (干渉試験)	・・・ 2,600,000	北大干渉テスト260万円 (10機種)
(4) 総会費用	・・・ 578,000	会場費50万円、車代6万円、お土産 代1万8千円
<b>2. 収益事業</b>	<b>・・・ 816,600</b>	
(1) 人件費	・・・ 303,000	
(2) 家賃	・・・ 493,600	
(3) 収益事業等の制作費	・・・ 0	
(4) 予備費	・・・ 20,000	
<b>合計</b>	<b>・・・ 7,844,520</b>	
<b>次年度繰り越し残高</b>	<b>・・・ 2,496,956</b>	

西暦 2019 年度  
令和元年度(第十八期) 予算案

収入			支出		
	(昨年度実績参考値)	予算		(昨年度実績参考値)	予算
前期繰越額	2,006,122	2,379,146	1. 公益事業	3,989,874	7,027,920
1. 公益事業	4,976,053	7,909,000	(1)人件費	300,000	303,000
(1)会費収入	3,255,793	3,790,000	(2)家賃	489,060	493,600
正会員 29社	2,895,793	3,450,000	(3)事業活動費	2,754,307	5,653,320
賛助会員 4社	120,000	160,000	①旅費交通費	23,140	25,000
新規加入 7のランク2社の目標	240,000	180,000	②通信費	138,348	150,000
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	21,912	25,000
(3)ステッカー・POP売上	860,760	869,000	④会議費(会場費他)	27,984	30,000
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	285,000	2,850,000	⑤事務用消耗品	211,468	210,000
(4)設備証明書発行事業	574,500	400,000	⑥運賃(宅配・メール便)	162,760	198,000
2. 収益事業	176,000	50,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	597,642	492,500
(1)教育事業	176,000	50,000	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,166,773	1,721,420
(2)出版事業	0	0	⑨支払手数料	15,660	20,000
3. その他	4,405	3,330	⑩租税公課	0	400
(1)受取利息	25	0	⑪雑費	0	0
(2)雑収	4,380	3,330	⑫図書費	68,620	71,000
(単年度収入計)	5,156,458	7,962,330	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	60,000	110,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	260,000	2,600,000
			(4)総会費用	446,507	578,000
			2. 収益事業	793,560	816,600
			(1)人件費	300,000	303,000
			(2)家賃	489,060	493,600
			(3)収益事業等の制作費	0	0
			(4)予備費	4,500	20,000
合計	7,162,580	10,341,476	合計	4,783,434	7,844,520
			次年度繰越残高	2,379,146	2,496,956
総計	7,162,580	10,341,476		7,162,580	10,341,476